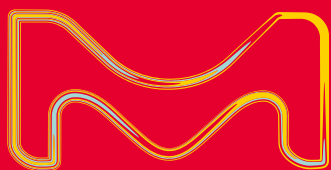


Sigma-Aldrich

プラスミド DNA 精製キットカタログ 2017



The life science business of Merck
operates as MilliporeSigma in the
U.S. and Canada

MERCK

プラスミド DNA精製

ミニプレップキット	4
ハイパフォーマンス ミニプレップキット	5
5分間ミニプレップキット	6
ハイパフォーマンスミディ & マキシプレップキット	7
ハイパフォーマンスメガプレップキット	9

エンドトキシン フリー精製

ミディプレップキット	10
ハイパフォーマンスメガプレップキット	11
ハイパフォーマンスギガプレップキット	12

高分子量 プラスミド精製

BAC DNA精製キット	16
--------------------	----

関連製品

バキュームマニホールド	17
プラスミド DNA精製関連試薬	18

プラスミド DNA 精製キットセレクションガイド

Sigma の GenElute™ (ジーンエリュート) は世界中の研究者に使われている核酸精製キットです。
ミニプレップからメガプレップまでの培養量に対応し、エンドトキシンフリーのプラスミド精製用キットもご用意しています。

製品番号	使用回数	使用する培養量	期待収量	作業時間目安	精製のタイプ
ミニプレップキット GenElute Plasmid Miniprep Kit					
PLN10-1KT	10 回分	1.5 mL	20 μg まで	30 分以内	遠心
PLN70-1KT	70 回分				
PLN350-1KT	350 回分				
ハイパフォーマンスミニプレップキット GenElute HP Plasmid Miniprep Kit					
NA0150S-1KT	10 回分	1 ～ 5 mL	25 μg まで	30 分以内	吸引または遠心
NA0150-1KT	70 回分				
NA0160-1KT	350 回分				
5 分間ミニプレップキット GenElute Five-Minute Plasmid Miniprep Kit					
PFM10-1KT	10 回分	0.4 mL まで	5 μg まで	5 分間	吸引または遠心
PFM50-1KT	50 回分				
PFM250-1KT	250 回分				
ハイパフォーマンス ミディプレップキット GenElute HP Plasmid Midiprep Kit					
NA0200S-1KT	4 回分	50 mL	350 μg まで	30 分	吸引または遠心
NA0200-1KT	25 回分				
ハイパフォーマンス マキシプレップキット GenElute HP Plasmid Maxiprep Kit					
NA0300S-1KT	4 回分	150 mL	1.2 mg まで	30 分	吸引
NA0300-1KT	10 回分				
NA0310-1KT	25 回分				
ミディプレップキット GenElute Plasmid Midiprep Kit					
PLD35-1KT	35 回分	20 ～ 40 mL	300 μg まで	45 分	遠心
マキシプレップキット GenElute Plasmid Maxiprep Kit					
PLX15-1KT	15 回分	25 ～ 200 mL	1.2 mg まで	45 分	遠心
PLX50-1KT	50 回分				
ハイパフォーマンスメガプレップキット GenElute HP Plasmid Megaprep Kit					
NA0500-1KT	5 回分	150 mL ～ 1 L	5 mg まで	90 分	吸引

製品番号	使用回数	使用する培養量	期待収量	作業時間目安	精製のタイプ
エンドトキシンフリー	ミディプレップキット GenElute Endotoxin-free Plasmid Midiprep Kit				
PLED35-1KT	35 回分	5 ～ 40 mL	250 μg まで	95 分以内	遠心
エンドトキシンフリー	ハイパフォーマンスマキシプレップキット GenElute HP Endotoxin-Free Plasmid Maxiprep Kit				
NA0400S-1KT	4 回分	150 mL	1.2 mg まで	40 分	吸引
NA0400-1KT	10 回分				
NA0410-1KT	25 回分				
エンドトキシンフリー	マキシプレップキット GenElute Endotoxin-Free Plasmid Maxiprep Kit				
PLEX15-1KT	15 回分	25 ～ 200 mL	1.2 mg まで	2 時間	遠心
エンドトキシンフリー	ハイパフォーマンスメガプレップキット GenElute HP Endotoxin-Free Plasmid Megaprep Kit				
NA0600-1KT	5 回分	200 mL ～ 1 L	5 mg まで	90 分	吸引
エンドトキシンフリー	ハイパフォーマンスギガプレップキット GenElute HP Select Plasmid Gigaprep Kit				
NA0800-1KT	5 回分	2.5 L まで	15 mg まで	2 時間	吸引

製品番号	使用回数	使用する培養量	期待収量	精製のタイプ
高分子量プラスミドを精製 PhasePrep™ BAC DNA Kit				
NA0100-1KT		5 ~ 500 mL	2 ~ 100 µg まで	遠心

プラスミド DNA精製

ミニプレップキット GenElute™ Plasmid Miniprep Kit (ジーンエリユート プラスミドミニプレップキット)

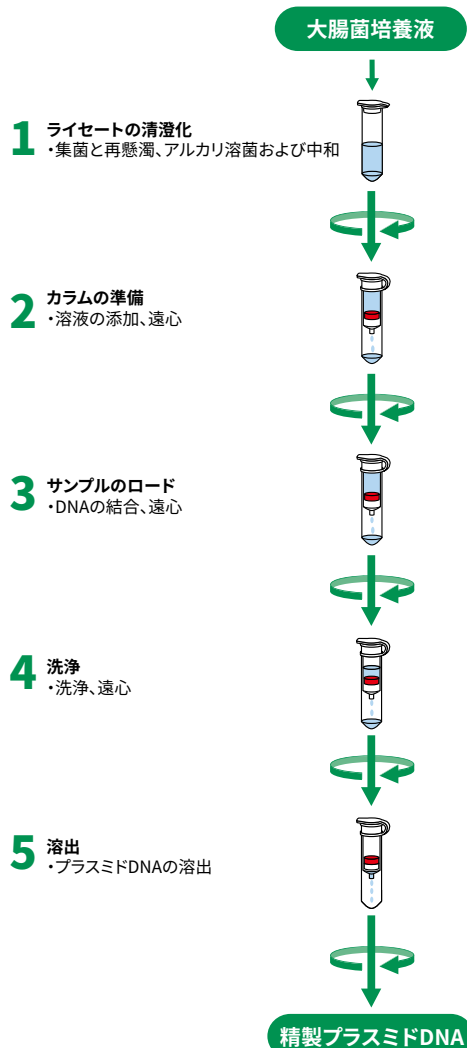
大腸菌培養液からのプラスミド DNA の精製に

シグマの GenElute Plasmid Purification Kit は、リコンビナント大腸菌培養液からプラスミド DNA を簡便、迅速かつ低コストで分離することができる製品です。シリカメンブレンテクノロジーとスピニングカラムを組み合わせた方法で、培養した培養液 1 mL から 30 分以内に最高 20 µg（高コピー数プラスミドの場合）の DNA を精製することができます。

オーバーナイトで培養したリコンビナント大腸菌を改変アルカリ SDS 溶解法で溶菌し、DNA を高塩濃度下でシリカに吸着させます。簡単な洗浄により夾雑物を除いた後、最後に水または Tris-EDTA バッファーで DNA を溶出します。精製したプラスミド DNA は主にスーパーコイル構造を取っています。アガロースゲル電気泳動による確認からは、ゲノミック DNA または RNA の混入は認められません。得られた DNA は、制限酵素処理、クローニング、PCR、トランスフェクション、シーケンシングなどにそのまま使用することができます。

特長と利点

- 培養液 1 mL から 30 分以内に最高 20 µg のプラスミド DNA を精製
- 陰イオン交換カラムを用いた自然滴下より短時間で精製
- ゲノム DNA や RNA の混入のないスーパーコイル構造のプラスミド DNA を精製
- フェノール/クロロホルム抽出やアルコール沈殿は不要
- EndA⁺ *E. coli* 株（HB101、JM101、BL21 など）からの精製用に、追加洗浄液が付属



High Quality Plasmid DNA for Automated Sequencing

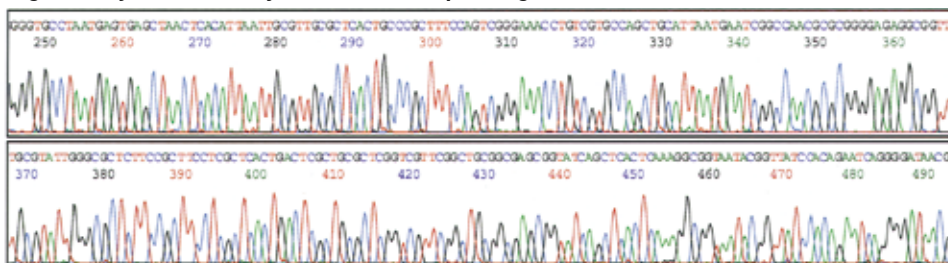


Figure 1. シークエンスの結果

GenElute Plasmid MiniprepKitで精製したプラスミド DNA のシーケンシング解析の結果です。500 ng の pUC-TMV を T7 シーケンシングプライマー、ABI BigDye® Terminator を用いて ABI Prism® 377XL でシーケンシング解析を行いました（4.5% Auto PAGE™ Plus acrylamide 48 cm ゲルで 2.4 kV、48°C、7 時間泳動）600 base 以上のシーケンシングが可能です。

定番のプラスミド
精製キット

製品名	カタログ番号	使用回数	販売希望価格
GenElute Plasmid Miniprep Kit	PLN10-1KT	10	¥4,300
	PLN70-1KT	70	¥9,000
	PLN350-1KT	350	¥43,400

プラスミド DNA精製

ハイパフォーマンス ミニプレップキット GenElute™ HP Plasmid Miniprep Kit (ジーンエリュート ハイパフォーマンス プラスミドミニプレップキット)

GenElute HP Plasmid Miniprep Kitは高純度プラスミドDNAを30分以内に精製するためのキットです。このキットは、Binding Columnを吸引、または遠心による精製方式で使用できるようになっています。アルコール沈殿を行なう必要がありません。

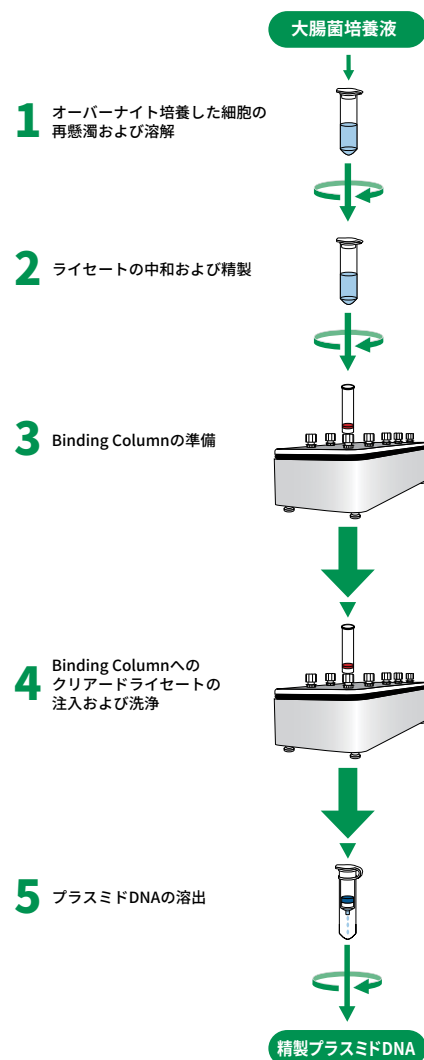
手順：オーバーナイト培養した組換え大腸菌を遠心分離で回収し、改変アルカリ SDS 溶解法で溶菌したのちに、高塩濃度存在下でプラスミドDNAをシリカに吸着させます。吸引または遠心による洗浄操作で夾雑物を取り除きます。最後に、水または Tris-EDTA バッファーで、シリカ層に結合しているプラスミドDNAを溶出させます。

用途：得られる高純度のDNAはトランスフェクション、制限酵素処理、ライゲーション、自動シーケンシング、PCRなどの最も要求水準の高い用途にそのまま用いることができます。

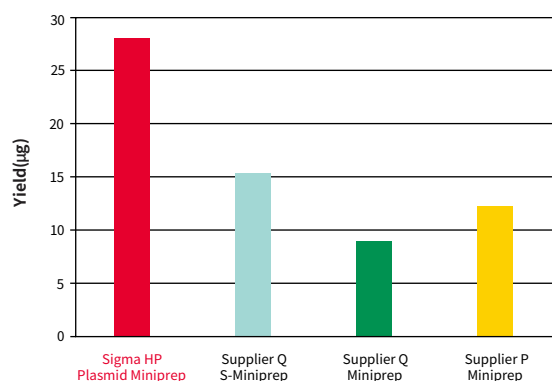
特長と利点

- 高コピー数プラスミド DNAを30分以内に最大25 µg精製
- 吸引または遠心方式のいずれも実施可能
- コスト削減と労力を削減し効率的なプラスミドDNA精製が可能

溶出ステップは、より高いDNA濃度にも対応可能です。高濃度プラスミドを精製する場合は溶出バッファー添加後、標準プロトコルにある3000 x gではなく1000 x gで5分間遠心して下さい。これにより、収量は90%になりますが、約3倍の濃度の溶出液が得られます。



Average Yield per Prep



Average Time per Prep

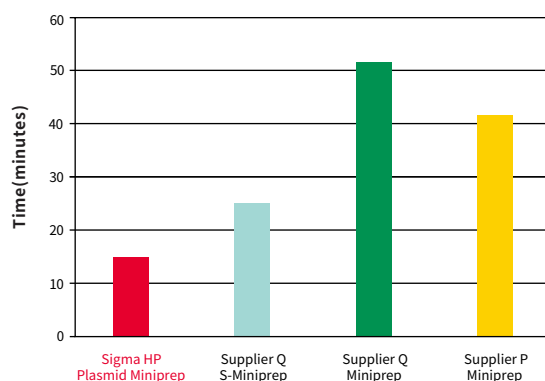


Figure 1. プラスミド pCMV1-Sport-β-galの単離に用いたさまざまな精製システムのプラスミド収量および調製時間の比較

左のグラフは、シグマアルドリッチのGenElute HP Plasmid Miniprep Kit、Q社のキットおよびP社のキットによる1回の調製の平均収量を示しています。右のグラフは、GenElute HP Plasmid Miniprep Kit、Q社のキットおよびP社のキットによる1回の調製の平均時間を示しています。プラスミドDNAはすべて、各メーカーの推奨するプロトコルに従って単離しました。

遠心と吸引の
どちらも可能

製品名	カタログ番号	使用回数	販売希望価格
GenElute HP Plasmid Miniprep Kit	NA0150S-1KT	10	¥4,000
	NA0150-1KT	70	¥16,100
	NA0160-1KT	350	¥42,900

プラスミド DNA精製

5分間ミニプレップキット

GenElute™ Five-Minute Plasmid Miniprep Kit

GenElute Five-Minute Miniprep Kitは大腸菌培養液から最大5μgの高純度のプラスミドDNAが約5分で得られるきわめて簡素化されたプロトコルが特長のキットです。

手順: 2 mL Collection Tubeに400 μLの大腸菌培養液を入れます。細胞を1～2分間溶解します。Binding Solutionを加え、その混合液をDNA結合カラムに通します。DNA結合カラムを洗浄して微量の夾雑物を取り除いたのちに、プラスミドDNAを10 mM Tris HCl (pH 8.5) で溶出させます。分子生物学グレードの水を溶出液に用いることもできます。

用途: 得られたDNAは、キャピラリーDNAシーケンシング、クローンスクリーニング、制限酵素処理およびPCRに適しており、そのまま用いることができます。

特長と利点

- 細胞ペレットの作製、またはライセートの除去が不要
- DNA結合カラムは標準的な吸引マニホールドに対応し、遠心法式も可能
- 400 μLの大腸菌培養液から最大5μg、または15回のシーケンシング反応に十分な量のプラスミドDNAを回収
- 開始から終了までわずか5分

Purified Plasmid DNA is Especially Suited for Automated Sequencing

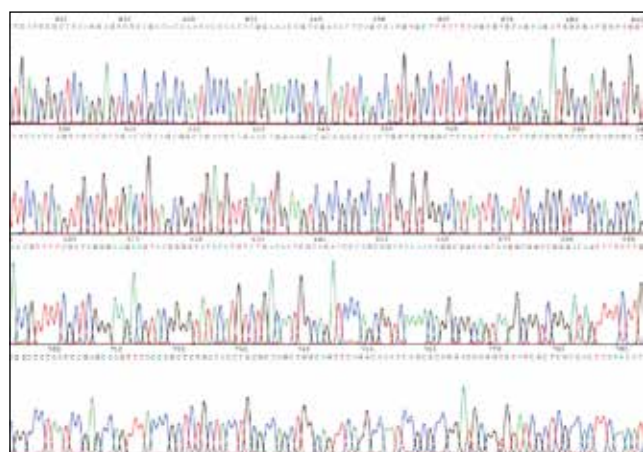


Figure 1. GenElute Five-Minute Plasmid Miniprep Kitで精製したプラスミドDNAのキャピラリーDNAシーケンシング

宿主大腸菌株 DH5α™ をオーバーナイト培養した培養液400 μLからGenElute Five-Minute Plasmid Miniprep KitでpCMV-SPORT-β-gal (7.9 kb) を調製しました。この調製物のDNA濃度を調整して得たサンプル5 μLをSeqWright DNA Technology Service (ヒューストン、テキサス州) に送付し、T7シーケンシングプライマー、ABI BigDye® Terminator v3.1およびABI Prism® 3730 DNA Analyzerによるシーケンシングを委託しました。PHRED QV値>20の解読長は905 baseでした。

Achieve Consistent Yields and Quality for Common Applications

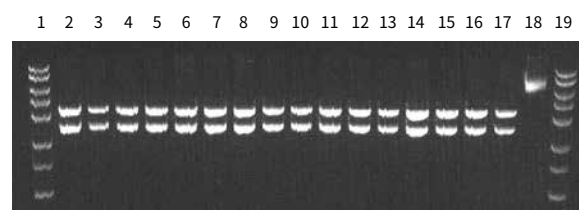


Figure 2. GenElute Five-Minute Plasmid Miniprep Kitで精製したpCMV-SPORT-β-gal DNAの制限酵素処理分析
レーン1および19: 1 kb DNA Ladder (製品番号 D0428)、レーン2～17: 独立した16のプラスミドの少量調製、レーン18: 未切断のpCMV-SPORT-β-gal DNA。それぞれの酵素処理は、EcoRIおよびXhoIを各3ユニット、溶出液3 μLを加えて全量を15 μLとし、37°Cで1時間行ないました。各反応液の4分の1を1%のアガロースゲル電気泳動で分離しました。

多数のサンプルに
最適

製品名	カタログ番号	使用回数	販売希望価格
GenElute Five-Minute Plasmid Miniprep Kit	PFM10-1KT	10	¥6,100
	PFM50-1KT	70	¥14,100
	PFM250-1KT	250	¥60,800

プラスミド DNA 精製

ハイパフォーマンスミディ & マキシプレップキット GenElute™ HP Plasmid Midi & Maxiprep Kit

30分以内でプラスミド DNA を精製できる Midiprep & Maxiprep キット

他社類似品と比較して短時間で高品質なプラスミドを精製できるキットです (Fig.1)。このキットでは清澄化ライセートの調製にフィルターを用いており、吸引法と遠心法の両方で使える結合カラムを使用しています。

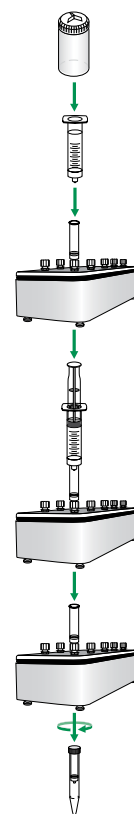
本キットではオーバーナイトで培養したリコンビナント大腸菌を集菌し、改変アルカリ SDS 溶菌法で溶菌させ、フィルターシリンジを用いてクリアードライセートを調製した後 DNA をシリカメンブレンに吸着させます。洗浄して夾雑物を除き、最後に水または Tris-EDTA バッファーで DNA を溶出します (Fig. 2)。精製された高純度 DNA はトランスフェクション (Fig. 3)、制限酵素消化 (Fig. 4)、ライゲーション、シーケンシング (Fig. 5) 等のアプリケーションに使用できます。

特長と利点

- 高純度のプラスミド DNA を 30 分以内に精製
- 高コピー数のプラスミドを最高 350 µg (Midiprep)、1.2 mg (Maxiprep) 精製
- 吸引法と遠心法のどちらにも使用可能
- 他社製品に比べて用いるプラスチック製品の数少なく廃棄物を軽減
- フェノール/クロロホルム抽出やアルコール沈殿は不要
- キットは室温で安定に保存可能

GenElute HP Plasmid Kits のプロトコール、所要時間

- 1 菌体の再懸濁および溶菌—3~5分
- 2 フィルターシリンジ中での中和—5分
- 3 カラムの準備
・溶液の添加、吸引
- 4 クリアードライセートの調製
およびカラムへの結合
・ライセートのろ過およびカラムへのアブライ—5分
- 5 洗浄
・洗浄溶液の添加および吸引による
カラムの乾燥—10分
- 6 溶出
・遠心—5分



精製プラスミド DNA
所要時間 30分以内

Preparation Time for different Maxiprep plasmid purification kits

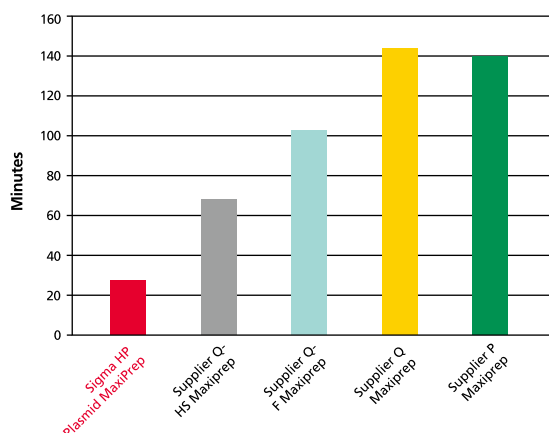


Figure 1. 各社 Maxiprep Kit の所要時間比較
各キットのプロトコールに従って複数回 DNA を精製したときの平均所要時間。

Plasmid DNA Yield for different Maxiprep Kits

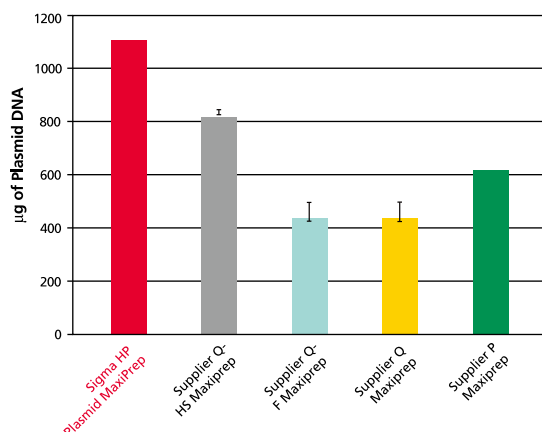


Figure 2. 各社 Maxiprep Kit のプラスミド DNA の収量比較
各キットのプロトコールに従って 2 回 DNA を精製したときの平均収量。

Transfection of cells with plasmid isolated with different plasmid purification kits.

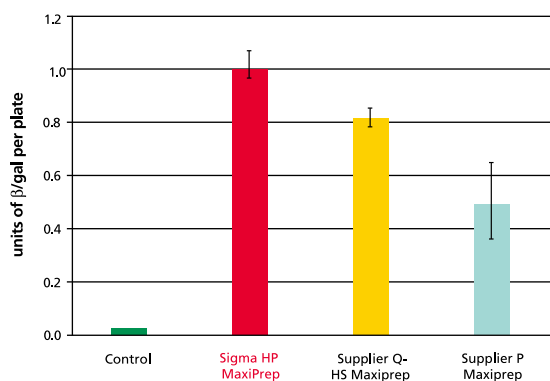


Figure 3. 各社キットで精製したプラスミドDNAによるトランスフェクション効率

Plasmid : pSPORT-CMV-β-Gal 3μg / Escort™IV 15μg
Host : CHO-K1細胞、60 ~ 70% confluency
トランスフェクション後54時間でのプレートあたりのβ-Gal活性を、β-Galactosidase Reporter Gene Activity Detection Kit (製品番号 GAL-A) を用いて測定。3サンプルの平均値。

Purified plasmid DNA is suitable for restriction enzyme digestions.

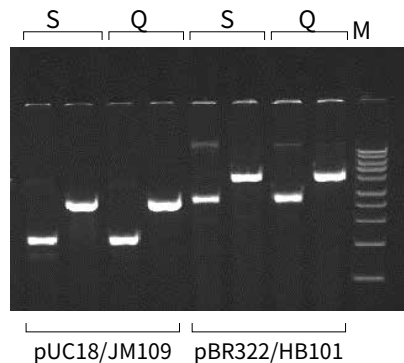


Figure 4. 各社キットで精製したプラスミドDNAの制限酵素処理
プラスミドDNA (800 ng) を10 UnitsのHind IIIで37°C、4時間消化、1% アガロースゲル、TBE バッファーで泳動しました。
左：未消化プラスミド、右：消化プラスミド
S : Sigma、Q : Q社、M : サイズマーカー 1 kb DNA Ladder (製品番号 D0428)

High Quality DNA for Automated Sequencing

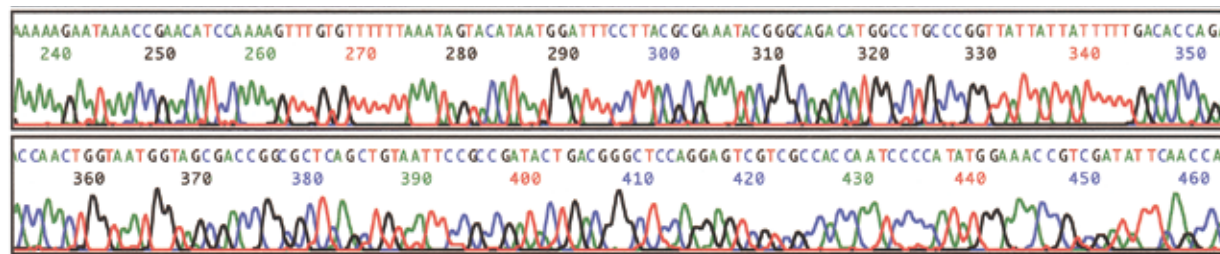


Figure 5. シークエンスの結果

GenElute™ HP Plasmid Midiprepで精製したプラスミドDNAのシーケンスの結果を500 ngのpSPORT-CMV-β-GalをT7シーケンスプライマー、ABI BigDye® Terminatorを用いてABI Prism® 377XLでシーケンス解析を行いました (4.5% Auto PAGE™ Plus acrylamide 48 cmゲルで2.4 kV、48°C、7時間泳動)。700 base以上のシーケンシングが可能です。

製品名	カタログ番号	使用回数	販売希望価格
GenElute™ HP Plasmid Midiprep Kit	NA0200S-1KT	4	¥15,800
	NA0200-1KT	25	¥26,900
GenElute™ HP Plasmid MaxiPrep Kit	NA0300-1KT	4	¥29,500
	NA0310-1KT	10	¥58,800
	NA0300S-1KT	25	¥20,700

関連製品 遠心によるプラスミド精製 MidiPrepキット

製品名	カタログ番号	使用回数	販売希望価格
GenElute™ Plasmid Midiprep Kit	PLD35-1KT	35	¥15,100

プラスミド DNA精製

ハイパフォーマンスメガプレップキット GenElute™ HP Plasmid Megaprep Kit

GenElute HP Plasmid Megaprep Kitは、簡単、迅速かつ経済的な方法によって、組換え大腸菌の培養液からプラスミド DNA を単離するキットです。この高性能のキットは、ライセートを速やかに精製し、DNA とシリカとを結合させるための吸引濾過ユニットを特長としています。大腸菌を培養した LB 培地 200 mL ~ 1.0 L または TB 培地 200 ~ 600 mL から高コピー数プラスミド DNA 5 mg を 1.5 時間以内に回収することができます。

手順：オーバーナイトで培養した組換え大腸菌を遠心分離で回収し、改変アルカリ SDS 溶解法で溶菌したのちに、高塩濃度存在下でシリカ膜に DNA を吸着させます。夾雑物は、吸引による洗浄操作で除去します。続いて、結合している DNA を Elution Solution (Tris-HCl) または水で溶出させます。

用途：得られた高純度の DNA は、トランスフェクション、クローニング、制限酵素処理、自動シーケンシングおよび PCR などのアプリケーションにそのまま用いることができます。

特長と利点

- 5 mg の高純度プラスミド DNA を 90 分以内に精製
- エタノール沈殿が不要な吸引方式

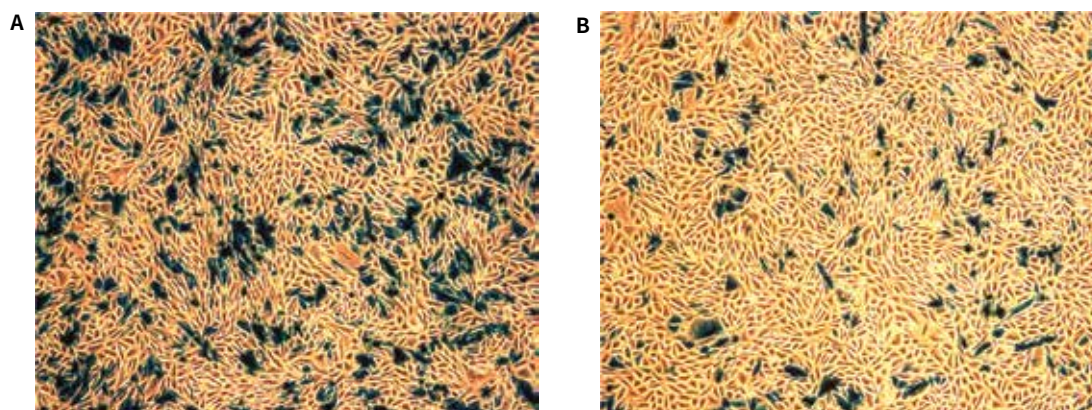
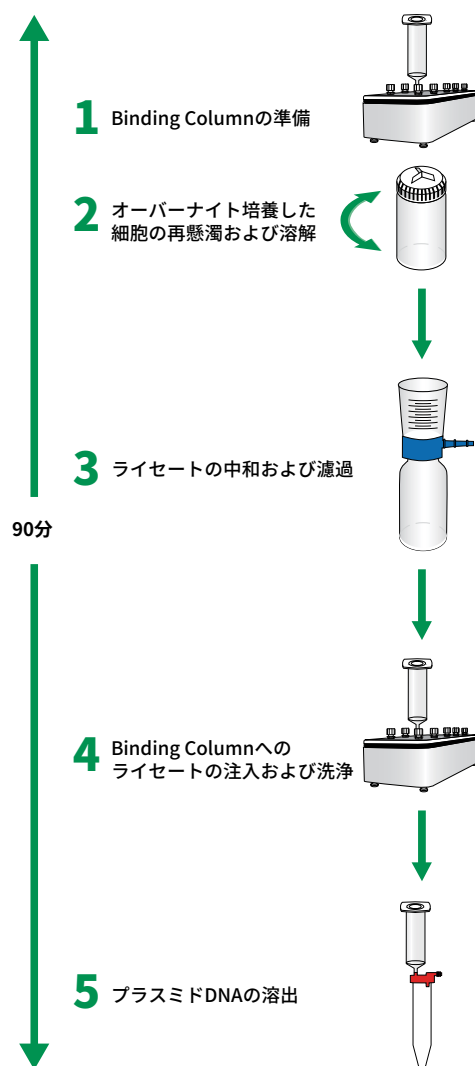


Figure 1. 異なる精製システムによるトランスフェクション効率のX-gal 染色による比較。

A は、GenElute HP Plasmid Megaprep Kit で単離したプラスミド DNA をトランスフェクトした細胞を示し、B は、Q 社の Megaprep Kit で単離したプラスミド DNA をトランスフェクトした細胞を示しています。CHO-K1 細胞へのトランスフェクションは、GenElute HP Plasmid Megaprep Kit または Q 社のキットで単離したプラスミド DNA 3 μ g を、ESCORT™ II Transfection Reagent で細胞に導入しました。画像は、トランスフェクションの 48 時間後に β -gal 染色したものを示しています。トランスフェクション効率は、GenElute HP Plasmid Megaprep Kit で単離したプラスミド DNA を用いている A のほうが B よりも高いことがはっきりとわかります。

製品名	カタログ番号	使用回数	販売希望価格
GenElute HP Plasmid Megaprep Kit	NA0500-1KT	5	¥53,400

エンドトキシン フリー精製

エンドトキシンフリー ミディプレップキット GenElute™ Endotoxin-free Plasmid Midiprep Kit

トランスフェクション効率の高い エンドトキシンフリープラスミドDNAの精製

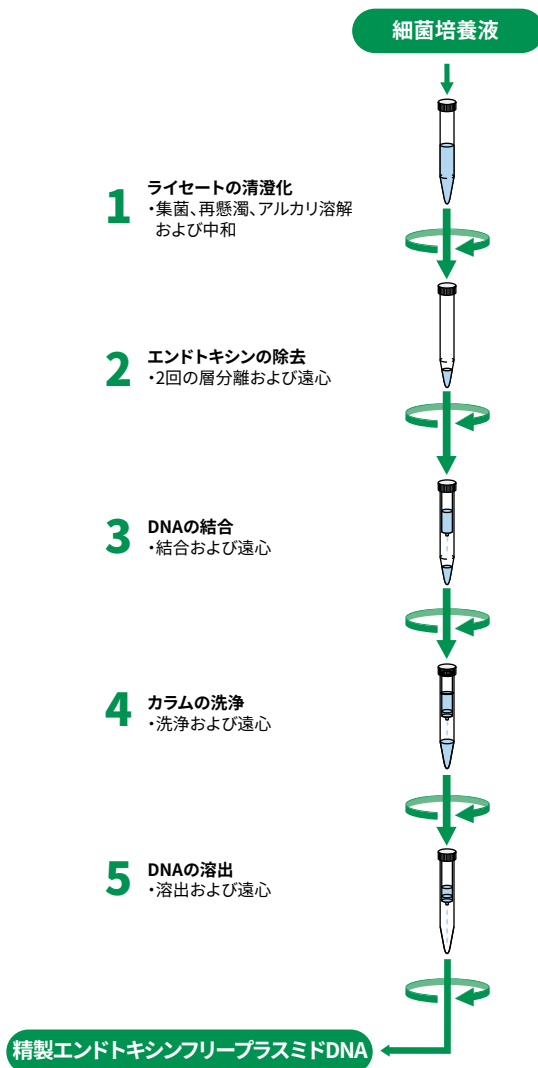
エンドトキシン（リポ多糖類、LPS）は、プラスミドDNAとともに精製されることが多く、エンドトキシン感受性細胞株へのトランスフェクション効率を大幅に低下させるおそれがあります。GenElute Endotoxin-free Plasmid Midiprep Kitは、高いトランスフェクション効率を得るために、簡単、迅速かつ経済的な方法で0.1 EU/μg DNA以下のプラスミドDNAを精製するキットです（Fig. 1および2）。

オーバーナイト培養した培養液から組換え大腸菌を遠心分離で回収し、改変アルカリSDS溶解法でライセートを清澄化します。簡単な抽出・層分離操作で、ライセートからエンドトキシンを除去します。高塩濃度存在下でプラスミドDNAをシリカに吸着させることによって、さらに精製します。単純な遠心・洗浄操作を行なったのちに、エンドトキシンフリーの水で、結合プラスミドDNAを溶出させます。5～40 mLの培養液から最大250 μgのエンドトキシンフリープラスミドDNAを調製することができます。

回収したプラスミドDNAは主にスーパーコイル構造になっています。臭化エチジウムで染色したアガロースゲルには、ゲノムDNAまたはRNAのコンタミネーションは見られません。DNAは、トランスフェクション、エンドヌクレアーゼを用いる制限酵素処理、クローニング、シーケンシングおよびPCR増幅などの用途にそのまま用いることができます。

特長と利点

- 高収量かつ、高いトランスフェクション効率
- エンドトキシンフリープラスミドDNA (≤ 0.1 EU/μg DNA) を2時間以内に最大250 μg精製
- 高価な磁気装置が不要



遠心操作にはスイングローターが必要です。

Table 1.

	MidiPrep
オーバーナイト培養した培養液の容量	5-40 mL
エンドトキシンフリープラスミドDNAの収量	最大250 μg
時間	
遠心分離+インキュベーション	< 80分
その他の操作時間	< 15分
延べ時間	< 95分
溶出量	1 mL

高い収量でプラスミドを回収するためには新鮮なオーバーナイトカルチャーを使用してください。

大腸菌を保存する場合は、遠心後液体培地を除去し、ペレットを-70°Cで保管してください（最長1ヶ月まで）。あるいは-20°Cで2-3日間なら、プラスミドの回収に影響を与えることなく保管できます。

製品名

GenElute Endotoxin-free Plasmid Midiprep Kit

カタログ番号

PLED35-1KT

使用回数

35

販売希望価格

¥18,000

エンドトキシン フリー精製

エンドトキシンフリー ハイパフォーマンスマキシプレップキット GenElute™ HP Endotoxin-Free Plasmid Maxiprep Kit

GenElute HP Endotoxin-free Plasmid Maxiprep Kitは、斬新かつ効率的な方法によって、エンドトキシンフリープラスミドDNAを40分で単離するキットです。エンドトキシン除去プロセスによって高純度でエンドトキシンフリーのDNA (≤ 0.1 EU/ μ g) を最も効率的かつ迅速に精製できるプロトコルになっています。

特長と利点

- 大腸菌の回収から高純度プラスミドDNA精製までわずか40分
- 自然滴下カラムを用いない簡便な吸引方式
- エンドトキシンフリー (≤ 0.1 EU/ μ g) のプラスミドDNAを最大で1.2 mg精製
- 高収率キットにより大幅なコスト削減を実現

エンドトキシン感受性細胞株への効率的なトランスフェクション

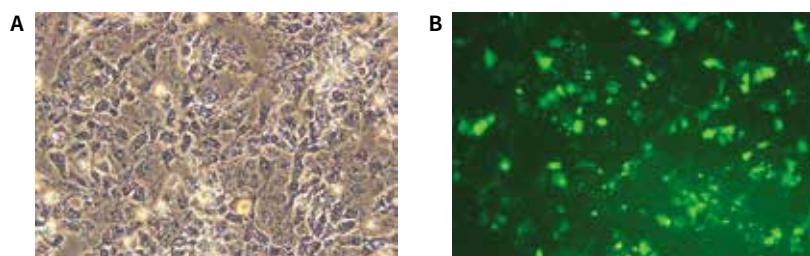
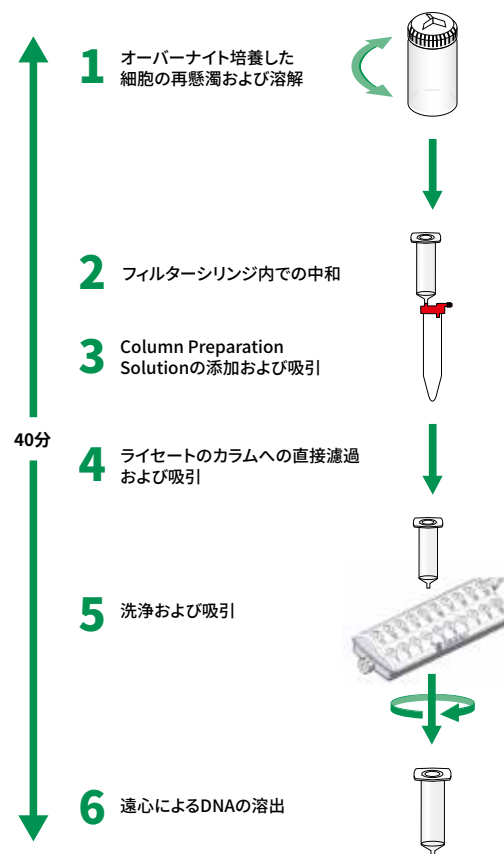


Figure 1. プラスミド pCop-Green-C によるトランスフェクション効率の評価。

プラスミド pCop-Green-C は、カイアシ類 (copepod) 由来の緑色蛍光タンパク質をエンコードする哺乳動物細胞用発現ベクターです。HuH-7 細胞をカバーガラスに播種し、60 ~ 70% コンフルエントに達するまで増殖させました。続いて、GenElute HP Endotoxin-free Maxiprep Kit を用いて単離したプラスミド DNA 3 μ g を ESCORT™ II Transfection Reagent で細胞へトランスフェクションを行いました。トランスフェクションの 72 時間後に蛍光顕微鏡下で細胞を観察しました。A はトランスフェクション後の細胞を明視野で撮影したものです。B は同じ部位を蛍光視野で撮影したものであり、トランスフェクション効率が高いことがわかります。

* pCop-Green-C は Evrogen JSC からの使用許諾を得ています。



高い収量かつ低エンドトキシン濃度のプラスミドDNA精製がさらに短時間化

精製システム	プラスミドの収量 (mg)	エンドトキシン濃度 (EU/ μ g)	調製時間 (分)
GenElute HP Endotoxin-free Maxiprep Kit	1.4	0.02	35
Endo-free Anion-Exchange-based Kit	0.7	0.04	165
Endo-free Silica-Magnetic-based Kit	1.3	0.17	150
2x Cesium Chloride-gradient	0.3	1.4	3 days

さまざまな精製システムで pCMV-SPORT- β -gal を精製した場合のプラスミドの収量、エンドトキシン濃度および調製時間の比較

製品名	カタログ番号	使用回数	販売希望価格
GenElute HP Endotoxin-Free Plasmid Maxiprep Kit	NA0400S-1KT	4	¥14,300
	NA0400-1KT	10	¥33,500
	NA0410-1KT	25	¥67,600

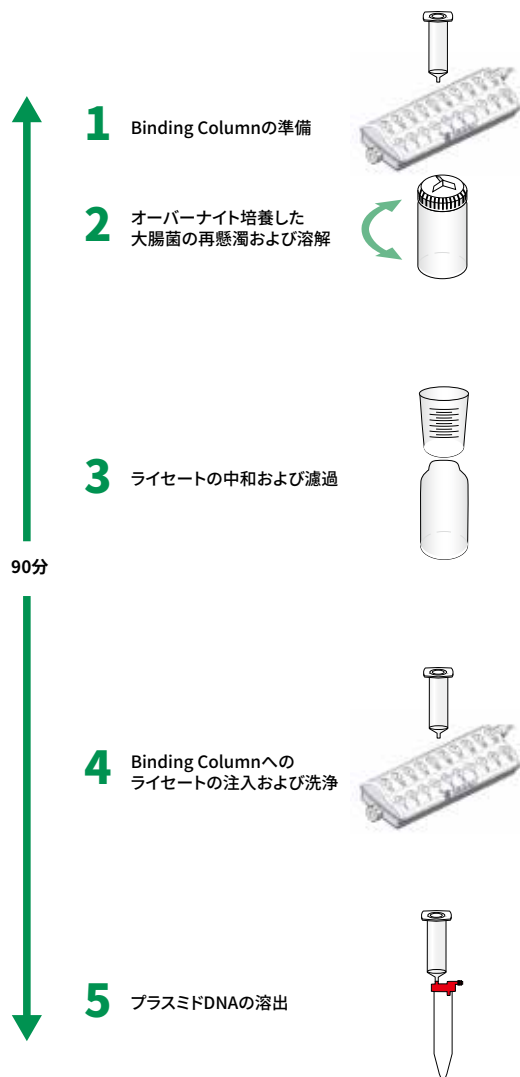
エンドトキシン フリー精製

エンドトキシンフリー ハイパフォーマンスメガプレップキット GenElute™ HP Endotoxin-Free Plasmid Megaprep Kit

GenElute HP Endotoxin-free Plasmid Megaprep Kit では、エンドトキシンフリープラスミド DNA を 90 分以内に単離します。このキットは、0.1 EU/μg 以下で DNA を単離できるエンドトキシン除去システムを特長としています。簡便な吸引方式を用いており、アルコール沈殿を行なう必要がないため、エンドトキシンフリープラスミド DNA を迅速に単離することができます。

手順：オーバーナイト培養した組換え大腸菌を遠心分離で回収し、改変アルカリ SDS 溶解法で溶菌します。ライセートを濾過して精製したのちに、エンドトキシンフリープラスミドの調製用に最適化されている Binding Solution を添加します。続いて、高塩濃度存在下でプラスミド DNA をシリカメンブレンに吸着させます。エンドトキシンはシリカメンブレンには吸着されません。2 回の洗浄操作で夾雑物を除去します。続いて、エンドトキシンフリーの水で、結合 DNA を溶出させます。

用途：得られる高純度かつエンドトキシンフリーの DNA は、エンドトキシン感受性細胞へのトランスフェクションをはじめとするアプリケーションにそのまま用いることができます。



特長と利点

- 大腸菌の回収から高純度プラスミド DNA 精製まで 90 分
- エタノール沈殿が不要な吸引方式
- 高コピー数プラスミドの場合、エンドトキシンフリー (≤ 0.1 EU/μg) プラスミド DNA を 5 mg 回収
- コストおよび労力の削減が可能

エンドトキシン感受性細胞株へのトランスフェクション

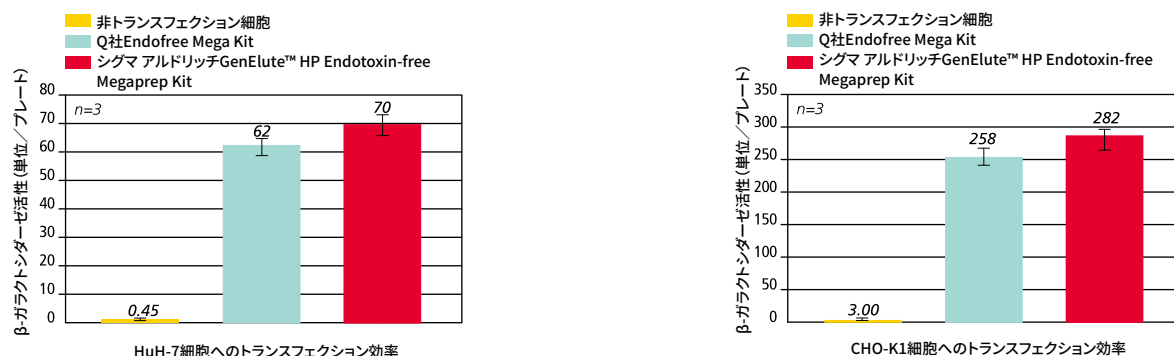


Figure 2. 高コピー数プラスミド DNA pCMV-SPORT-β-gal/DH5α™のトランスフェクション効率について、エンドトキシン感受性細胞系 HuH-7 細胞とエンドトキシン非感受性細胞株 CHO-K1 細胞を比較

グラフは、評価する2種類の細胞系ごとに同じ試験を3回繰り返した時の平均値および標準偏差を示しています。非トランスフェクション HuH-7 細胞および CHO-K1 細胞は、プラスミド DNA を含まないトランスフェクション試薬で処理しました。

"I switched to Sigma's GenElute™ HP Plasmid Purification Kits because the yield is much higher, the purity is better or equal to my previous method and, importantly, it takes me only a quarter of the time."

– Waldemar Popik, Johns Hopkins University

製品名	カタログ番号	使用回数	販売希望価格
GenElute™ HP Endotoxin-Free Plasmid Megaprep Kit	NA0600-1KT	5	¥72,500

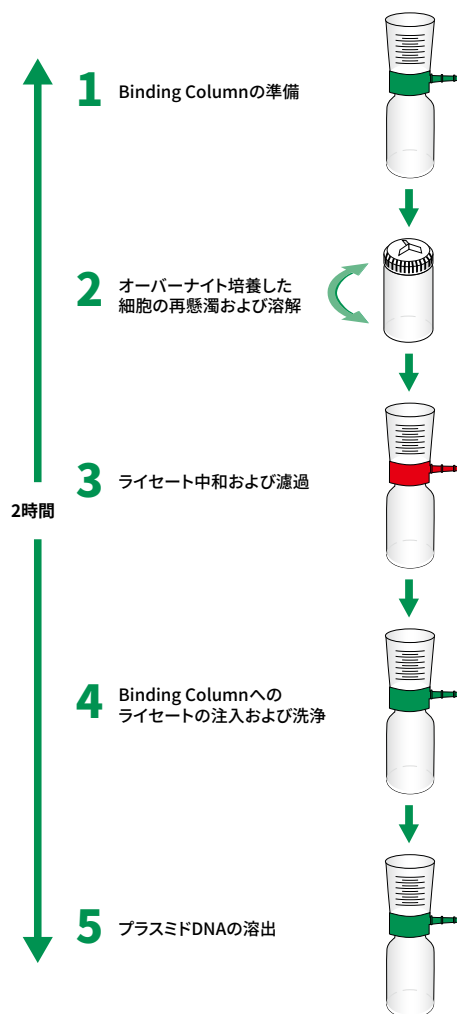
エンドトキシン フリー精製

エンドトキシンフリー ハイパフォーマンスギガプレップキット GenElute™ HP Select Plasmid Gigaprep Kit

GenElute HP Select Plasmid Gigaprep Kitでは、簡単、迅速かつ経済的な方法によって、組換え大腸菌培養液からエンドトキシンフリープラスミドDNAを単離します。大腸菌培養液から15 mgの高コピー数プラスミドDNAを0.1 EU/μg以下のエンドトキシン濃度で回収することができます。高純度かつエンドトキシンフリーのDNAは、エンドトキシン感受性細胞へのトランスフェクション、遺伝子治療研究をはじめとするアプリケーションに用いることができます。

手順：オーバーナイト培養した組換え大腸菌を遠心分離で回収し、改変アルカリSDS溶解法で溶菌します。ライセートをろ過して精製したのちに、エンドトキシンフリープラスミドの調製用に最適化されているBinding Solutionを添加します。続いて、高塩濃度存在下でプラスミドDNAをシリカメンブレンに吸着させます。エンドトキシンはシリカメンブレンには吸着されません。3回の洗浄操作で夾雑物を除去します。最後に、エンドトキシンフリーの水で、結合DNAを溶出させます。

用途：得られる高純度かつエンドトキシンフリーのDNAは、エンドトキシン感受性細胞へのトランスフェクション、遺伝子治療をはじめとするアプリケーションにそのまま用いることができます。



特長と利点

- HP Select技術を利用した最も優れたプラスミド精製法
- 15 mgの高純度かつエンドトキシンフリー（ ≤ 0.1 EU/μg）プラスミドDNAを2時間以内に回収
- エタノール沈殿が不要な吸引方式
- 低、中、高コピー数のプラスミドDNA精製に使用可能

保存温度：室温

Isolate DNA from Low-, Medium-, and High-copy Plasmids

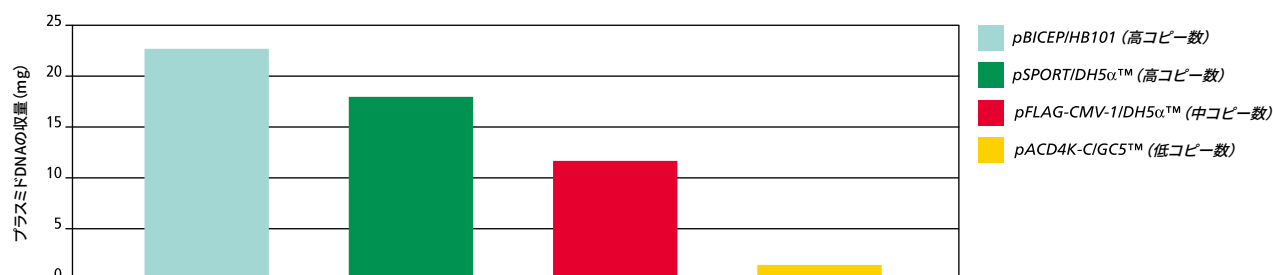


Figure 1. GenElute™ HP Select Plasmid Gigaprep Kitを用いて得られたさまざまな構造をもつプラスミド DNA の最高収量

Transfect Endotoxin-Sensitive Cell Lines

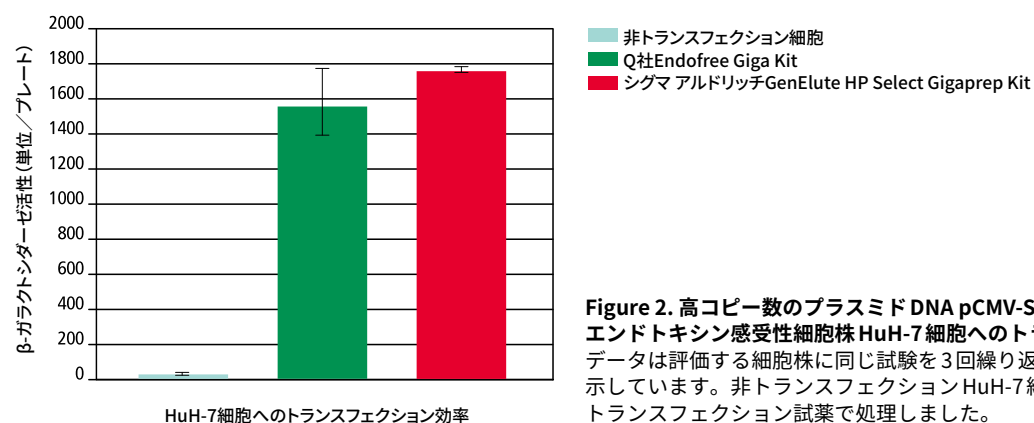


Figure 2. 高コピー数のプラスミド DNA pCMV-SPORT-β-gal/DH5α™ のエンドトキシン感受性細胞株 HuH-7 細胞へのトランスフェクション効率の比較
データは評価する細胞株に同じ試験を 3 回繰り返した時の平均値および標準偏差を示しています。非トランスフェクション HuH-7 細胞は、プラスミド DNA を用いずにトランスフェクション試薬で処理しました。

本キットに付属する Lystae Clearing Agent はプレフィルトレーションと同様の結果をもたらします。そのため可溶化液の調製時に、1 ステップ省略することができます。Clearing Agent を可溶化液に添加し、よく混合後 5 分してからろ過するだけです。

製品名	カタログ番号	使用回数	販売希望価格
GenElute HP Select Plasmid Gigaprep Kit	NA0800-1KT	5	¥124,700

高分子量 プラスミド精製

BAC DNA精製キット PhasePrep™ BAC DNA Kit

BAC DNAを迅速に精製できるキット スケールアップも容易です

PhasePrep BAC DNA Kitはリコンビナント大腸菌から Bacterial Artificial Chromosome (BACs) のような高分子量プラスミド DNAを迅速かつ安価に精製できるキットで、サンプル量に合わせてスケールアップも容易です。

液層分離による精製法で、Micro、Mini、Midi、Maxi の各サイズに簡単に適用できます。5、40、250、500 mLのリコンビナント大腸菌のオーバーナイト培養液からそれぞれ最高2、12、60、100 µgのBAC DNAを精製することができます。

キットには、Micro 300回分、Mini 180回分、Midi 30回分、Maxi 15回分に相当する試薬が入っています。精製されたBAC DNAのエンドトキシン量は非常に低く、制限酵素消化 (Fig. 1)、シーケンシング (Fig. 2)、PCR、クローニングやその他のアプリケーションにそのまま用いることができます。

特長と利点

- 5 ~ 500 mLの大腸菌のオーバーナイト培養液から
2 ~ 100 µgのDNAを精製
- フェノール/クロロホルム抽出は不要
- 1つのキットでMicroスケールからMaxiスケールまで使用可能
- 遠心法式によって短時間で精製可能

1 集菌および溶菌 ・集菌、再懸濁およびアルカリ溶解



2 ライセートの清澄化 ・中和および遠心



3 核酸の沈殿 ・イソプロパノールの添加、遠心



4 RNAの消化 ・RNaseカクテルの添加



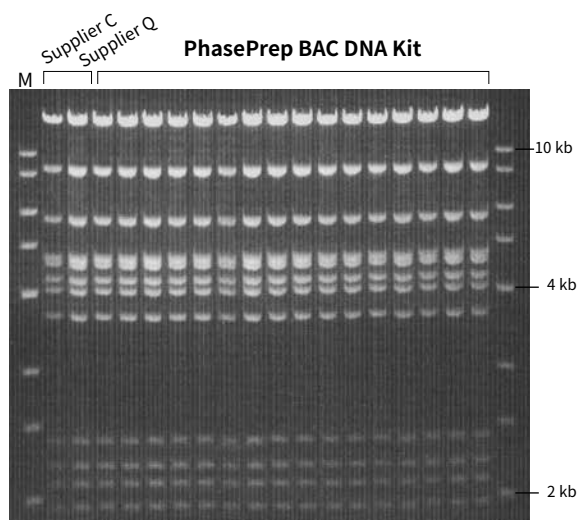
5 エンドトキシン、 その他の不純物の除去 ・液層分離および遠心 (2回)



6 BAC DNAの沈殿 ・Precipitation Solutionの 添加、遠心



精製された BAC DNA



Purified BAC DNA is suitable for restriction digestion.

Figure 1. 精製したBAC DNAの制限酵素処理

E. coli HB101bより精製したpbelloBAC11、1 µgを20 UnitsのEcoRVで37°C、4時間消化半量を1% アガロースゲルで電気泳動しました。分子量マーカーは1 kb DNA Ladder (製品番号 D0428)

High Quality BAC DNA for Automated Sequencing

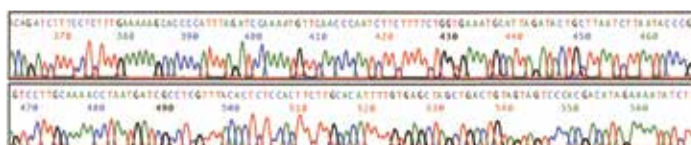


Figure 2. シーケンスの結果

PhasePrep BAC DNA Kitで精製したBAC DNAのシーケンスの結果
シーケンサー：ABI Prism® 3700、ABI BigDye® Terminator

製品名

PhasePrep BAC DNA Kit

カタログ番号

NA0100-1KT

使用回数

micro 300 回
mini 180 回
midi 30 回
maxi 15 回

販売希望価格

¥64,100

関連製品

バキュームマニホールド Sigma VM20 Vacuum Manifold

Sigma VM20 Vacuum Manifold は、シグマの核酸またはタンパク質精製カラムをより効率的に使うための吸引マニフォールドです。同時に20サンプルまで処理でき、階段状のデザインでカラムの装着が容易です。2つの真空接続ポートが複数の廃棄物収集配置パターンを可能にします。廃棄物は、マニフォールド本体内に溜めることも、ネジ山付き排水ポートを通して接続したタンク等に溜めることもできます。繰り返しの使用に強く、薬品耐性のある二方コックを使っています。



特長と利点

● ハイスループット

同時に20サンプル処理できます

● 無限の容量

ポートが2つあるので、廃棄物をマニフォールド本体内部または接続したタンク等に溜められます

● 革新的なデザイン

階段状のデザインでカラムが設置しやすくなっています

● 利便性

栓の代わりに二方コックを採用

● 耐久性

本体は薬品耐性のあるポリプロピレン製

適合性

下記シグマ商品と使用できます。

- GenElute™ HP Plasmid Miniprep Kits
- GenElute Five-Minute Plasmid Miniprep Kits
- GenElute HP Plasmid Midiprep Kit
- GenElute HP Plasmid Maxiprep Kit

製品名	カタログ番号	入数	販売希望価格
VM20 Vacuum Manifold	VM20-1SET	1 個	¥29,100

GenElute™ LPA Linear Polyacrylamide

GenElute LPA Linear Polyacrylamide (LPA) は、ピコグラム単位の少量の核酸をエタノール沈殿する際に有効な中性キャリアーです。

LPAを使用した場合、核酸は遠心するだけで沈殿として回収することができるばかりでなく、tRNAやグリコーゲンなどの他のキャリアーと比べ、DNA回収やDNA-タンパク間相互作用の研究に対して様々な利点があります。たとえばtRNAは、ポリヌクレオチドキナーゼによるDNAのリン酸化を妨害し、グリコーゲンはDNA-タンパク間相互作用の研究の際にタンパクと競合します。これに対しLPAは完全に不活性であり、かつ化学的に合成されたものなので、サンプルへの生体由来物質の混入の心配がありません。LPAを添加すると直ちに沈殿物が確認でき、低温でのインキュベーションなどは不要です。

製品名	カタログ番号	容量	販売希望価格
GenElute-LPA	56575-1ML	1 mL	¥18,200

グリコーゲン

グリコーゲンはDNAやRNAのエタノール沈殿の際にキャリアーとして使用されます。

製品名	カタログ番号	容量	販売希望価格
Glycogen for DNA precipitations	G1767-1VL	1 mL	¥37,900

イソプロパノール (2-プロパノール)

エタノールに比べると50%以下の量で核酸抽出が可能のため、抽出量を抑えることができます。

製品名	カタログ番号	容量	販売希望価格
2-Propanol for molecular biology, ≥ 99.5%	I9516-25ML	25 mL	¥3,100
	I9516-4X25ML	4 x25 mL	¥4,400
	I9516-500ML	500 mL	¥6,200

リゾチーム

多くの微生物の細胞壁中に存在するN-アセチルムラミン酸とN-アセチルグルコサミン間のβ-1,4結合を加水分解します。グラム陽性およびグラム陰性菌からの核酸抽出時の溶菌に使用されます。

製品名	カタログ番号	容量	販売希望価格
Lysozyme from chicken egg white	L4919-500MG	500 mg	¥10,100
	L4919-1G	1 g	¥25,800
	L4919-5G	5 g	¥84,100

ポリエチレングリコール

DNAの沈殿などに使用されます。

製品名	カタログ番号	容量	販売希望価格
Poly (ethylene glycol)	P5413-500G	500 g	¥12,800
	P5413-1KG	1 kg	¥18,400
	P5413-2KG	2 kg	¥40,100

プロテイナーゼ K

プロテイナーゼ K はヌクレアーゼを含めた様々なタンパク質を分解するため、DNA や RNA の精製に使用されます。

製品名	カタログ番号	容量	販売希望価格
Proteinase K lyophilized powder, BioUltra, ≥ 30 units/mg protein, for molecular biology	P2308-5MG	5 mg	¥11,700
	P2308-10MG	10 mg	¥13,500
	P2308-25MG	25 mg	¥16,700
	P2308-100MG	100 mg	¥32,600
	P2308-500MG	500 mg	¥141,800
	P2308-1G	1 g	¥261,600
	P2308-5X1G	5 x 1g	¥609,700
Proteinase K buffered aqueous glycerol solution, for molecular biology, ≥ 800 units/mL	P4850-1ML	1 mL	¥11,700
	P4850-5ML	5 mL	¥33,600

リボヌクレアーゼ A

DNA サンプル中の RNA 分解に使用されます。

製品名	カタログ番号	容量	販売希望価格
Ribonuclease A from bovine pancreas lyophilized, for molecular biology, ≥ 70 Kunitz units/mg protein	R6513-10MG	10 mg	¥5,300
	R6513-50MG	50 mg	¥17,700
	R6513-250MG	250 mg	¥64,500
	R6513-500MG	500 mg	¥109,400
	R6513-1G	1 g	¥184,600
Ribonuclease A from bovine pancreas solution of 50% glycerol, 10mM Tris-HCL pH 8.0	R4642-10MG	10 mg	¥5,200
	R4642-50MG	50 mg	¥15,700
	R4642-250MG	25 mg	¥45,600
	R4642-1G	1 g	¥118,300

製品の検索方法

Sigma.com にアクセス



製品名、カタログ番号などを入力

検索結果画面の説明や、
より高度な検索方法は
こちらをご覧ください

シグマ アルドリッチの 遺伝子実験関連 カタログ



RBM012 :
ゲノム DNA 精製&ダイレクトPCRキット
カタログ2017



RBM011:
RNA 精製キットカタログ2017

ご請求はこちら→ <https://goo.gl/g52xJV>

本紙記載の製品は試験・研究用です。ヒト、動物への治療、もしくは診断目的として使用しないようご注意ください。本紙記載の製品構成は諸般の事情により予告なく変更となる場合がありますのであらかじめご了承ください。記載価格に消費税は含まれておりません。本文中のすべてのブランド名または製品名は特記なき場合、Sigma-Aldrich Co. LLC の登録商標もしくは商標です。ABI PRISM and BigDye are registered trademarks of Applied Biosystems Corporation or its subsidiaries in the US and/or certain other countries. DH5α is a trademark of Invitrogen Corp. 本紙記載の内容は 2017 年 5 月時点の情報です。©2017 Sigma-Aldrich Co. LLC. All rights reserved.

シグマ アルドリッチ ジャパン

〒153-8927 東京都目黒区下目黒 1-8-1 アルコタワー 5F

製品に関するお問い合わせは、弊社テクニカルサービスへ

TEL : 03-6756-8245 FAX : 03-6756-8302

E-mail : sialjpts@sial.com

在庫照会・ご注文方法に関するお問い合わせは、弊社カスタマーサービスへ

TEL : 03-6756-8275 FAX : 03-6756-8301

E-mail : sialjpcs@sial.com

www.sigma-aldrich.com/japan

シグマ アルドリッチ ジャパン合同会社はメルクのグループ会社です。

お問合せは下記代理店へ

[RBM013]1705-3K/F

Sigma-Aldrich